

第64回全国植樹祭鳥取県準備委員会(第3回)

日時：平成21年12月22(火)午前10時30分～11時30分

会場：とりぎん文化会館「第3会議室」

鹿田委員長あいさつ

- ・ 本日の委員会で、開催候補地を1箇所にする予定であったが、今後、県警本部と警備上の問題点等について協議が必要なため、今日の会議では、候補地を2～3カ所に絞っていただき、3月に開催することとしている、第4回準備委員会で1候補地に決定するようお願いしたい。

協議事項1 第64回全国植樹祭式典会場候補地の諸条件の比較について

2 全国林業後継者大会(併催行事)について

(主な意見)

- ・ 東部地域・西部地域と比較すると中部地域は色々な面で遅れがちになっている。中部地域に全国植樹祭を誘致して、温泉や史跡名勝等を全国発信すれば、全県的なバランスがとれて、県政の発展につながると思う。

(委員長のまとめ)

- ・ 他より劣る評価(「 」)のあるところは候補地から除外したい。
- ・ 「とっとり花回廊」「とっとり出会いの森」「鏡ヶ成」の3カ所を候補地して、県警本部と警備上の協議を進めたい。
- ・ 会場候補地が決まったところ以外の地域で、「全国林業後継者大会」を開催したい。

(委員了承)

協議事項3 第64回全国植樹祭 基本方針の骨子案について

(委員長)

- ・ 第4回準備委員会に向けて基本方針案を示した。意見があればいただきたい。

(主な意見)

- ・ 豊かな海づくり大会との連携を視野に、山・農・海が統一的な考え方の方針とすべき。
- ・ 豊かな海づくり大会と併せて、全県に関わりが生ずるような、大きな方針をたてて欲しい。
- ・ 式典行事は、「また来たくなるような鳥取県」を前面に出す様な構成として欲しい。
- ・ 植樹祭の運営は、森林ボランティアだけでなく、広く他の団体にも協力を求めるべき。

- ・ おもてなしの精神は、観光業界と連携すべき。
- ・ 広報は、県民一人一人がおもてなしの心でお迎えしようという気持ちを込めて行うべき。

その他

- ・ 来年3月20日前後に第4回準備委員会を開催予定。後日日程調整。